



2023年5月1日発行

園庭では、たくさんのこいのぼりが5月のさわやかな風にのって子どもたちの成長を見守っています。

さて、4月に行われたクラス懇談会には、お忙しい中時間を作つて参加していただき、どうもありがとうございました。保護者の方々から子どもたちのお家での可愛い様子が聞けたり、楽しいゲームや交流の時間を持つ事が出来て嬉しかったです。今後も子どもたちの成長を願つて、保護者の皆さんと一緒に子どもたちの笑顔のために頑張っていきたいなと思いました。

5月は春の遠足があります。いい季節ですので、お散歩にもたくさん出掛け、季節を感じて楽しく過ごしていけたらいいなと思います。

中宮まぶね保育園 園長 山本 真理子

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------|---------------------|----------------------|------------------------------|---------------|-------------|----|
| 5月の行事予定 | | | | | | |
| 1 | 2 体育遊び教室 発育測定 | 3 憲法記念日 | 4 みどりの日 | 5 こどもの日 | 6 | |
| 7 | 8 体育遊び教室 | 9 英語遊び教室 布団乾燥 | 10 太鼓教室 いっしょにあそぼう | 11 | 12 ダンス教室 | 13 |
| 14 | 15 体育遊び教室 | 16 | 17 避難訓練 | 18 4歳・5歳遠足 | 19 3歳遠足 | 20 |
| 21 | 22 体育遊び教室 | 23 英語遊び教室 布団乾燥 | 24 太鼓教室 誕生日会 無料法律相談 | 25 | 26 ダンス教室 | 27 |
| 28 | 29 体育遊び教室 | 30 | 31 | | | |

＜園からのおねがい＞

- 送迎の際、保護者は必ず吊り下げ名札を着用してください。
- 保育園は午後7時に閉まります。
- 帰りの準備をして午後7時には園を出るようお願いします。
- 布団などは毎週末持ち帰り、天日干しをして週明けにお持ち下さい。



☆苦情解決委員会☆

- ◎苦情解決責任者 山本 真理子
- ◎苦情解決窓口担当 山本 真理子
- ◎苦情解決第三者委員

畠 健次郎・花岡 尚樹・酒井 咲子

※意見箱は玄関ホールに設置、園に対する苦情やご質問・ご要望等を受け付けております。又、子育てやそれらに関係するご相談も隨時受け付けております。

《法人の理念》

本法人の理念「隣人愛」の精神に基づいて福祉サービスを必要とするすべての人に仕え日常を支援し 常に人々の人権を護りその人の尊厳を尊重します

《保育園がめざす子ども像》

- ◆自分で考え意欲を持って行動する子ども
- ◆相手を思いやることのできる子ども
- ◆健康で生き生きと遊べる子ども
- ◆豊かな感性を持ち、力いっぱい表現する子ども

社会福祉法人 日本コイノニア福祉会

中宮まぶね保育園

〒573-0011 枚方市中宮山戸町15-1

TEL/072-840-2780 fax/072-840-3212

E-mail nakamiya-encyo@koinonia.or.jp

URL <http://www.koinonia.or.jp/nakamiya/>

春の遠足

18日(木) 4歳 5歳

(交北公園)

19日(金) 3歳

(堂山公園)

雨天時は園内で
お弁当を食べます



5月うまれの おともだち

「主よ、お話しください。僕（しもべ）は聞いております」

(サムエル記 上 3章9節)

桜の花も終わって、緑の若葉が萌え出た5月になりました。タンポポをはじめとする様々な野の花もかわいらしく咲いています。大人の目の高さとは異なる子どもたちの目からは、きっと違った世界が見えているのではないでしょうか。子どもと同じ目の高さになると、それまでは気付かなかった物が見えて来ることがあります。先月には「慣らし保育」もありましたが、この一か月の間に子どもたちだけではなく大人たちも、たくさん「初めて」の経験をされたのではないでしょうか。

今月の聖書の言葉は、神様が少年サムエルに話しかけられた時の、サムエルの応答の言葉です。神様からの「お告げ」と聞くと、選ばれた一部の人にだけ与えられる特別なことのように感じるかもしれません、聖書に記されている神様の選択基準は、いつでも小さい人や弱くされている人たちを優先して選ばれるというものです。神様の言葉は、神殿の祭司にではなく、その下で修業していたいわゆる小僧さんのような少年サムエルに伝えられました。

どんなことにも本気で素直に取り組む子どもたちの伸びゆく力を前にすると、かえって大人の方が置いてきぼりを食いそうになってしまいます。神様の声はよく知っている親しい相手から聞かれるというよりも、むしろ予期しない時と場所から聞こえてくる小さな声かもしれません。子どもたちに倣って、私たちもまた小さな事にも目を注ぎ、耳を澄まして、互いに学び合っていきたいと願っています。

チャプレン 牛田 匡